

2015 年度
大阪・まち・再発見

2015 年
10/17
(土)

ぶらりウォーク



潮の香りを感じながら過去から未来へタイムスリップ 約15km



1. このマップを使用して歩かれる場合は自己責任で楽しみください。
2. 交通ルールを守りましょう。
3. 神社仏閣などは、信仰の場所です。ルールを守ってご参拝ください。
4. コースは工事等で通行できない場合があります。ご注意ください。
5. 歩行喫煙やたばこのポイ捨てはやめましょう。
6. ごみ・空き缶等は各自で持ち帰りましょう。
7. お互いに迷惑になる行為は慎みましょう。

建物や道路など開催時と異なる場合があります。



【コース説明】

野田阪神駅 6 号出口を出るとすぐコンビニがあるので、その手前を西へ歩くと 5 分位で小さな公園がある、大開公園だ。この公園の一角に松下幸之助創業の地碑がある。大正 7 年に東成区からここ大開に引越して、松下電気器具製作所を創立した地である。

その後下水道科学館（休館中）の前を通り、高見の団地内を歩き、旧鴻池本店へと向かう。

旧鴻池本店は、和風屋敷に洋館をつけた和洋併置式邸宅で、運輸建設業の鴻池組の本店として1909年（明治42年）から1968年（昭和43年）まで使われていた。

さらに西へ進み、阪神なんば線のガードをくぐると伝法公園があるので、トイレ休憩。(ここから北港までトイレはない。)

休憩が終われば、国道 43 号線を超えて住宅街に入る。この辺りは古いお寺なども多いので、少し説明書きなども見ながら歩くと伝法川跡へ出る。昔は、この辺りに造り酒屋が多くあり、その酒を運ぶ樽廻船が頻繁に出入りする所だった。

伝法水門から淀川沿いを大阪湾に向かって歩くと、淀川距離標 0.0 k 地点がある。ここを訪れた証拠に写真を撮って、此花区役所市民協働課へ行くと訪問証明書もらえる。

阪神高速湾岸線の下を超えしばらく行くと北港緑地だ。北港マリーナも隣接しているので、ヨットなども見られる。緑地で休憩を取った後は、舞洲へと向かう。常吉大橋を渡ると舞洲だ。舞洲には、派手な建物が2つある。舞洲ラッジセンターと舞洲工場だ。どちらもゴミの焼却場だが、その派手さから、できた当初はユニバーサルスタジオと間違える方も多くいた。

舞洲から舞洲大橋を渡っていく。ここからは大阪市内も一望できる。橋を下りて、ユニバーサルスタジオをぐるっと回って歩くと未来の町にきたような感覚だ。桜島駅から少し北の信号を渡るとすぐに天保山渡船場だ。渡船に乗るとすぐに天保山公園、そのまま大阪港駅まで歩くとゴールだ。